

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 第3委員会室 担当職員 鈴木 智
日 時		平成28年5月30日(月曜日)		開 議 午後 3時 20 分 閉 議 午後 3時 56 分
出席委員		菱田 山本(広報部会長) 三上 富谷 小川 並河 竹田 (欠席:奥村副委員長(広聴部会長)、平本)		
事務局出席者		門事務局長、山内次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、池永主任、山末主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者 0名	議員 0名()

会 議 の 概 要

15:20

[菱田委員長 開議]

1 広報部会活動

(1) 議会だより

169の編集

<山本副委員長>

169の表紙や特集ページ、また、168についてご意見いただきたい。

<竹田委員>

議会選出の監査委員の活動が市民からは見えにくいので掲載してはどうか。

<山本副委員長>

広報部会で検討する。

(2) 広報紙

[山本副委員長 説明]

<事務局主任>

スマートフォンのアプリケーションをダウンロードして利用するもの。特長としては広報紙の記事を部分的に切り取りフェイスブック等に載せることができる。株式会社ホープと協定を締結し無料で掲載することとしている。

2 広聴部会活動

(1) 議会報告会について

<菱田委員長>

5月28日の議会報告会を終えて各委員から感想をいただきたい。私は進行を担当したが、難しさを感じた。

<竹田委員>

議会報告会は議会での議論等を市民に説明する場である。従来の方は限界にきていると感じている。参加者が自分の主義主張を行う場ではない。意見をキャッチボールするように持っていく工夫が必要である。

<富谷委員>

従来の方では質問に答えられない内容も出てくる。方法を検討する必要がある。

< 並河委員 >

参加者は自分が言いたいことを準備して来られている。テーマごとに開催する等の工夫が必要だと考える。

< 三上委員 >

質問は1人につき1問としておき、時間があればもう1項目を質問できるような工夫をするべき。

< 小川委員 >

事前に言いたいことを考えてきた人が発言すると進行が難しくなる。できれば参加者全員に発言していただきたい。進行方法を見直す必要がある。

< 山本副委員長 >

参加者2人から感想を直接聞いた。1人は事前に質問を考えてきたが、あの雰囲気の中では質問することは難しかったと話された。また、もう1人は3月定例会の報告に対して質問することとなっていたのに、特定の人に関連した内容で質問をし続けたので、参加しても時間の無駄であったと話された。今後は参加した人が納得できるような方法を考えていきたい。

< 菱田委員長 >

議会報告会であり、報告した内容について話し合いたい。次回は9月定例会の報告を行うが、今回の反省点を生かしていきたい。参加者も少なかったなので、今後は方法について広聴部会でも検討いただきたい。

(2) 高校生議会について

[事務局次長説明]

< 菱田委員長 >

選挙権年齢が引き下げられることを機会として、高校生議員からは提案型の質問を行ってほしいということを学校側に伝えている。また、学校から依頼があれば議会も質問作成等に協力することも伝えているので広報広聴会議で対応いただきたい。

(3) フェイスブックの記事掲載内容について

[議事調査係長説明]

< 菱田委員長 >

現行の運用ガイドラインに項目を追加するように検討してはどうか。

< 竹田委員 >

単に議長が認めるとするだけでなく、全体的な意思とするにはもう一つ文言を入れてはどうか。

< 並河委員 >

素早く記事をアップすることも考慮しなければならない。「その他議長が必要と認めるもの」という文言は必要だと考える。

< 菱田委員長 >

「その他議長が必要と認めるもの」についてはある程度項目を明確にする必要がある。それを議会の共通認識とするのであれば記事をチェックする必要はなくなる。

< 三上委員 >

行政視察や高校生議会等の内容も網羅できるようにするべきだと考える。

< 菱田委員長 >

「その他議長が必要と認めるもの」について事務局はどのように考えるか。

< 議事調査係長 >

議長は議会を代表する権限を持っているため、「その他議長が必要と認めるもの」と定めている議会では、議会の総意を担保していると考え。

<山本副委員長>

管理権限者として明記するのではなく、議会として認めた内容を記事として掲載するのがふさわしいと考える。

<菱田委員長>

現行の運用ガイドラインでは「管理権限を有する者が必要と認めたもの」という文言としている。このことも踏まえながら、もう少し議論していきたい。

<山本副委員長>

常任委員会の正副委員長にフェイスブックに記事を掲載する権限を与えることを議論していたが、どのように取り扱うのか。

<菱田委員長>

そのことを含めてもう一度整理していきたい。

3 その他

(1) 次回会議

<議事調査係長>

協議事項にもよるが、従来は定例会の閉会日に広報広聴会議を開催いただいていた。

<菱田委員長>

今回は6月23日とする。

散会 15:56